職位/Position　教員氏名/ Name	オフィスアワー/Office hours	研究室/Office number
柿木　亮（准教授）	月曜日３限、水曜日４限	F205

教員の所属学会並びに社会活動・課外活動顧問など/Affiliated Academic Society & Social Activity

日本体力医学会（評議員）、日本スポーツ・体育・健康学会、日本健康体力栄養学会

ゼミ名/Seminar

スポーツと健康を科学するゼミ ― スポーツの疑問を探究し、教育・指導・地域の課題解決へ ―

２年次までに修得していることが望ましい科目/
Preferable courses should be taken before the end of second-year studies

スポーツ科学、生涯スポーツ概論、スポーツ社会学、健康管理概論、解剖生理学

研究指導内容とその進め方/Teaching system and content

Ⅰ．初年度（３年次）/First year(third-year students）

スポーツや健康に関する身近な疑問を出発点に、スポーツ科学の基礎知識や測定・調査・データ分析などの科学的手法を学び、課題の解決に取り組みます。スポーツパフォーマンスの分析、保健体育の教材研究、スポーツイベントの企画・運営、地域の健康づくりなど、学生の関心を生かした研究と実践を行います。

Ⅱ．次年度（４年次）/ Second year（fourth-year students）

３年次に修得した知識や研究手法を基盤として、各自の関心に応じた研究課題に主体的に取り組みます。研究活動を通して、課題の発見、情報収集、分析、考察、改善策の検討といった一連の問題解決能力を高めます。また、研究成果の発表や討論を通じて、論理的思考力、表現力、コミュニケーション能力を養います。

Ⅲ．卒業論文の指導、その他指導について/Graduation thesis guidance and others

①卒業論文の指導

スポーツ科学、保健体育教育、スポーツ・健康マネジメントなどの領域から、学生自身の興味・関心に基づいて研究テーマを設定します。先行研究の収集・検討から、研究目的の明確化、研究計画の立案、測定・調査、データ分析、考察、論文作成まで、段階的に指導します。研究成果を科学的根拠に基づいて論理的に説明できることを目指し、卒業論文の完成と発表に向けて取り組みます。

②その他指導

学生の興味・関心や進路希望に応じて、スポーツ科学の専門的な学習、保健体育の教材研究、学校現場の見学、スポーツイベントの企画・運営、地域の健康づくり活動などへの参加を支援します。また、保健体育教員を目指す学生については、教職課程や大学の教員採用試験対策と連携しながら、専門性と実践力の向上を支援します。学生一人ひとりの主体性を尊重し、将来の進路につながる学びを重視します。

教科書、参考書などについて/Textbooks, reference books

教科書は特に指定せず、ゼミの活動内容に応じて資料や学術論文等を適宜配付します。参考書として、『パワーズ運動生理学』(メディカル・サイエンス・インターナショナル社)、『Excel でやさしく学ぶ統計解析』(東京図書)などを紹介します。また、保健体育教育に関する研究では、文部科学省の学習指導要領解説等を活用します。

ゼミライフ：(合宿、ゼミ会等)/Seminar activities(meetings, training camps）

合宿やゼミ会、スポーツイベントなどについては、学生の希望や活動状況に応じて、実施を検討します。

ゼミ生に対する要望・注意等/Requests, comments

スポーツや健康、保健体育教育に関心を持ち、身近な疑問や課題について主体的に学ぶ意欲のある学生を歓迎します。本ゼミでは、スポーツを行うだけでなく、測定・調査・データ分析・文献調査・発表などを通して、科学的に探究することを重視します。また、グループ活動では仲間と協力し、責任を持って取り組む姿勢を求めます。入ゼミ時点で専門的な知識や研究経験は必要ありませんが、新しいことに積極的に挑戦し、卒業研究まで継続して取り組む意欲を大切にしてください。